

# 春の弘法山ハイキング

日時：2022年4月23日（土） 天候：晴 やや健 歩数：16000歩 距離：8km

集合：小田急線秦野駅 10時30分

コース：秦野駅→水無川河原→弘法山公園入口→登山口→浅間山（標高196m）→権現山（243m）→弘法山（235m）→吾妻山（125m）→鶴巻温泉駅

参加者：市村(1班L) 三田(1班SL) 小作 奈良 清水 奥村 高橋友 内海 富谷 加納 風間  
山田(2班L) 岩元(2班SL) 勅使河原 平石 斎藤 井内 瀧川 望月 新井 玉利 石川  
熊坂(総L 3班L) 小田(3班SL) 青松 野村 伊藤 上曾山 藤田 高橋吉 川合 芦田  
楠瀬 33人

春の弘法山ハイキング、「駅から気軽に歩ける山です。権現山展望台からの眺めは関東の富士見百景に選ばれる程の眺望の良さ。下山後は弘法の湯で汗を流すこともできます」のリーダーの呼びかけに、小田急秦野駅へ33人が集合。弘法山に初めて登る方がなんと10人、今回のコース企画に期待感いっぱい参加されました。低山ながら4山踏破のやや健コース、みなさんトレッキングシューズで準備万端。この日の横浜の最高気温は26℃、小田原でも25.9度の夏日、初夏を思わせる陽気でした。季節は桜から新緑に移りつつあり、どなたかが「目には青葉山ホトトギス初鱈の季節ね」と話されていましたが、緑たっぷり、天候に恵まれて絶好のハイキング日和となりました。



弘法山山頂鐘楼前 弘法山初踏破の方と熊坂リーダー

## 秦野駅 名水百選の地～水無川河原でストレッチ 10時45分スタート

集合はゆったり時間の10時30分、小田急秦野駅。10分前に全員集合、北口広場で熊坂リーダーが「参加者が33人と多いために3班体制にします。登山口からは班体制で歩きます。浅間山を下りて権現山の登り口に入るところは自動車道ですので注意してください。権現山で昼食とします・・・」とコース説明。秦野は、丹沢山地が育んだ名水百選の地、駅前広場にはモニュメントがありました。水無川に架かるまほろば大橋の時計塔が目を引きました。河原に下りて清水さんのリードでストレッチ、富谷さんなど何人かはすでに半袖姿、日差し強く日焼け対策で長袖姿の人も。10時45分、わくわく感いっぱいスタートです。



## 水無川河原～小公園～弘法山公園入口～登山口～浅間山(標高 196m)

水無川河原を歩き、県道71号秦野二宮線に出て北上、大分暑くなってきました。金目川沿いの小公園で水分補給と衣類調整。ここからは1班を先頭に班ごとのウォーキング、弘法山公園入口の大きな看板のところに入っていくと登山口が見えてきました。かなりの急登、20分ほどがんばって上り標高196mの浅間山へ。富士山はうっすらと見ることができました。1山踏破して班ごとに記念写真を撮りました。



## 浅間山～(関東ふれあいの道)～11時55分 権現山(標高243m)

浅間山の緩やかな山頂を歩き、一旦自動車道へ下ります。道路を横切ると再び山道へ、ここからは「関東ふれあいの道神奈川弘法大師と桜のみち」の一部でもあります。2班の先頭は岩元リーダー、11時55分に1班と2班が相次いで、この日の最高峰標高243mの権現山山頂に到着。少し遅れて3班も到着しました。展望台からは、秦野盆地、丹沢山塊、箱根連山、伊豆半島、関東平野が展望できました。逆に権現山の展望台は、秦野市街や平塚市北部からも識別ができます。まさにランドマークタワーです。



## 権現山山頂広場 新緑の木陰などで昼食タイム 展望台下で集合写真

権現山の広い山頂、昼食時間帯でベンチはハイカーでほぼ満席。みなさん空いているベンチや日差しを避けて展望台下、新緑の木陰などで昼食タイム。昼食後、展望台下で班ごとに集合写真を撮りました。



## 権現山～尾根道～13時10分 かながわ景勝50選弘法山(標高235m)

12時50分、午後のスタートです。みなさん、ゆったり昼食休憩で足どり軽く階段を下りて桜並木の尾根道を歩き、かながわの景勝50選弘法山登山口へ。弘法山公園のこの辺り一帯はソメイヨシノの名所で、開花時期にはハイカーや自動車で来る花見客で賑わいます。桜の季節は終わりましたが、黄色鮮やかなタンポポが咲いていました。少し上って13時10分、標高235mの弘法山山頂到着です。山頂には釈迦堂、鐘楼、乳の井戸があります。この井戸の水を飲むと乳が良く出ると伝えられ「弘法の乳の水」と呼ばれています。弘法山初踏破の10人の方が、達成感いっぱいのガッツポーズでカメラマンに答えてくれました。



## 弘法山 13時20分～新緑の尾根道～14時18分 吾妻山(標高125m)

標高235mの弘法山から標高125mの吾妻山まで、新緑の尾根道を100mほど下って行きます。とはいってもアップダウンを繰り返しての3km、この日最長1時間ほどの行程です。「木の根が張っていますのでつまづかないように」との注意を受けて13時20分、スタートです。各班、何回か小休憩をして水分補給。14時18分、1班が吾妻山到着、続いて2班、3班も到着。リーダーからチョコレートの差し入れ、疲れた身体に甘いものが美味しい。ベンチで休む人、「もう少しで鶴巻温泉駅だよ」とはやる小作さんは元気いっぱい。山頂からは眼下に鶴巻温泉駅、その先に平塚市丘陵地帯の住宅街と湘南平が一望できました。



## 吾妻山 14時32分～15時丁度鶴巻温泉駅 1万6000歩 8km

14時32分、鶴巻温泉駅に向けて下山開始です。尾根道を10分ほど下って行くと石柱が出てきました。尾根道を真っすぐ進むと伊勢原市の坪ノ内バス停、右に下ります。道標は「鶴巻温泉駅まで0.7km」の表示、ここから急峻な下りです。1班サブリーダー三田さんを先頭に下りていきます。住宅街に出て、「弘法の湯」前を通り15時丁度、小田急鶴巻温泉駅に到着。3班青松さんは悠然とゴール。駅前広場で、清水さんのリードでクールダウン、歩数は1万6000歩、距離8kmでした。弘法山初参加の人もベテランも心地良い汗をかき、楽しい「春の弘法山ハイキング」でした。家族連れで歩くのも楽しいハイキングコースです。



(いちむら記)